

大分教育事務所訪問 26

大分市立小佐井小学校から学ぶ

学校の教育目標「自ら学ぶ意欲と考える力を持ち、心豊かで、たくましい生きる子ども」を育成するために、「一人ひとりの輝きをめざして」を合い言葉に、使命感にあふれ、情熱を燃やす教師集団が組織的に取り組んでいます。

学校経営から学ぶ

授業改善においては、「教えてもらう授業」から、「学びとる授業」を目指し、子ども達が必然的に追求したくなる課題の設定に力を注いでいます。また、「振り返り」を重視しており、それぞれ発達段階に応じた「振り返りのこつ」を子ども達に示すことで、要点をわかりやすく書く力を育成し、次の学習への意欲を持たせる工夫は大いに参考になりました。

生活習慣点検も、単に点検するのではなく、「心と脳の発達に大切な望ましい生活習慣の確立」とその目的を明確に示しており、子ども達や保護者の意識を高めています。

今後は、学校経営計画表にあるそれぞれの「取組項目」は、子ども達にどのような「資質・能力（3本柱）」を育成しているのかを明確にすることで、「学校経営の重点（目標項目）」や、目指す子ども像に近づいていくことでしょう。



授業から学ぶ

各教室からは、友だちの発言に対して、うなずき、笑顔が見られ、安心な環境の中で授業が行われていました。特に、2年生体育では、教師の明確な指示や役割分担は見事なもので、子ども達も全力で参加していました。

全学級提出を頂いた、本時の「ねらい」は3つの観点で書かれており、本時でつけるべく「資質・能力」が明確です。これからも、資質・能力を意識した「ねらい」の在り方やその評価規準についての研鑽を重ねることで、授業力がより向上することでしょう。



やさしさ

端をていねいに揃えて片付ける。次の人が気持ちよく使えるために。



NO.129 2021年6月 大分市立小佐井小学校

かしこさ

タブレットも辞書も学ぶための道具。選ぶのは自分。



NO.131 2021年6月 大分市立小佐井小学校

たくましさ

最後の最後まで全力で頑張る。だから、成長する。



NO.132 2021年6月 大分市立小佐井小学校

身体で聴く

耳と目と心で、さらに全身で聴く。そんな友達がいるから、伝えることができる。